

発議案第 3 号

令和 9 年度予算編成への提言に関する決議について

令和 9 年度予算編成への提言に関する決議を別紙のとおり提出する。

令和 8 年10月 1 日提出

提出者 北上市議会議員 熊 谷 浩 紀

賛成者 北上市議会議員 藤 原 常 雄

同 梅 木 忍

同 三 宅 靖

提案理由

決算特別委員会において令和 7 年度決算審査を通じて取りまとめた令和 9 年度予算編成上の留意事項を市当局への提言として提出するもの。

令和9年度予算編成への提言に関する決議

令和7年度の各会計の決算審査において、予算の執行状況と成果を詳細に確認した結果、特に子育て、医療、農業、道路整備及び文化・スポーツの各分野において令和9年度予算編成に向けた留意事項が挙げられたことから、市当局に対し、次のとおり提言する。

記

- 1 子ども・妊産婦医療費給付事業のうち、妊産婦への医療費給付について、子育て支援の地域間格差を解消するとともに、子育て世帯への経済的負担のさらなる軽減を図り、安心して妊娠・出産・育児ができる環境を整備するため、妊産婦に対する所得制限の撤廃をすること。
- 2 モバイルクリニック推進事業について、費用対効果の視点から検討を重ね、事業費の8割を占める委託料の削減により運営費用が最小限となるよう努めるとともに、全体での利用拡大を図るため、無医地区を優先しながら、無医地区以外での医師から紹介による利用拡大を推進すること。
- 3 主食用米等作付転換支援事業について、加工用米・新市場開拓用米・園芸作目等への作付転換を促進し、原料米の安定確保と農家所得の安定を図るため、令和8年度で終了予定の市独自の支援制度（10aあたり2万円補助等）を令和9年度予算において再開させ、継続的な補助措置を講じること。
- 4 生活道路等整備事業について、残る41路線の生活道路整備について、次期総合計画へ先送りすることなく現総合計画期間内で可能な限り完了できるよう、必要な事業予算を拡充すること。
「みちづくり支援事業」の休止を踏まえ、生活道路の舗装・改修予算を大幅に充実させるとともに、事業推進に必要な人員体制を強化すること。また、道路整備の方針や計画変更等についてはこれまで以上に地域住民へ丁寧に説明し、理解と合意形成を図ること。
- 5 各種大会参加事業費補助金について、出場選考大会の参加チーム数が「8チーム以上」であることなどが補助要件となっているが、競技人口や活動分野によって大会規模が異なることを踏まえ、子どもたちや市民の多様なスポーツ等への挑戦を幅広く支援できる制度へ拡充すること。

以上、決議する。

令和8年10月1日

岩手県北上市議会